

小学校校務支援システムについて

1 目的

成績処理や出欠席管理などの校務について、教員等の事務負担の軽減、公務の正確性の向上、データ管理の一元化による情報セキュリティの向上並びに情報の共有化等を図るものです。

2 導入理由

平成 28 年度に湯河原中学校の公務支援システムがこれ以上の利用が難しいと判断し、システムディ社の校務支援システムを導入しました。

小学校においても、指導要領の改訂により英語科、道徳科の教科化が行われ、通知表の表記にも影響があるため、現行のシステムでは対応ができないので、セキュリティの問題も含め、新たに校務支援システムを導入したい。

なお、導入にあたっては、教職員の異動等を考慮し、近隣市町と同じシステムにすることが望ましいので、下郡 3 町で協議を行っていく。

3 構成機器と仕様概要

No.	機器等	数量
1	校務支援システム 「Te@cherNavi 湯河原町版」(システムディ社)	一式
2	教職員用ノートパソコン	30 台
3	クラウドサービス用 USB 認証キー	20 台
4	カスタマイズ費用	一式
5	初期設定費用及び研修経費	一式

4 導入費用概算

総額(3校合計) 21,000,000円(税抜)

リース月額(5年) 408,248円(税込)

5 導入時期等

導入 平成 30 年 10 月 1 日

運用開始 平成 31 年 4 月 1 日

契約期間 平成 30 年 10 月 1 日～平成 35 年 9 月 30 日(60 ヶ月)